

◆小特集：技術短信は2005年秋より、約4年間で50号に至りました

今回は特別に50号記念として、創刊号から第49号までの表紙を特集しました。

当「技術短信リーフレット」は道路・橋梁・港湾の3分野に絞り、A4版表裏で作成しています。



○平成17年秋に創刊したNo.1から、NO.20までの初期のリーフレットです。

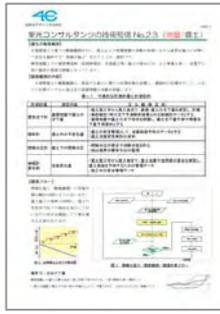
21



22



23



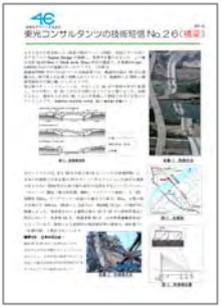
24



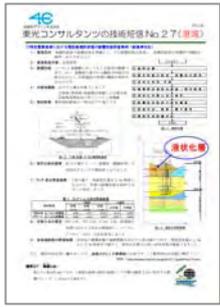
25



26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



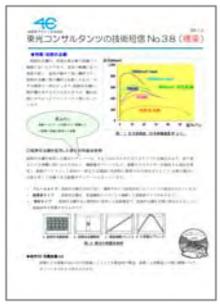
36



37



38



39



40



41



42



43



44



45



(※ No.40 から、ヘッドラインを変更しました)

○最近のNo.46から、NO.49までのリーフレットです。



以上が既刊の『技術短信』です。これらの特集内容と「雑学(雑言)」内容については、別表のとおりです
 詳細内容については、弊社ホームページ上からご覧いただけます。(PDF版でダウンロード可能です)

表-1 特集内容一覧

No	特集内容	No	特集内容	No	特集内容
1	画像処理によるナンバープレート調査	18	東光の施工管理業務事例	35	名古屋のシンボリック橋梁設計
2	橋梁の耐震補強実施設計事例	19	車線シフト区間における事故防止	36	高規格堤防設計例
3	東光の防災技術(津波シミュレーション)	20	既設橋梁の点検業務	37	近接埋設管を考慮した山留設計
4	事故を低減する道路改良設計例	21	相生港/浮棧橋の設計	38	橋梁用支承の機能による分類
5	赤外線カメラによる橋梁点検事例	22	砂防堰堤の設計例	39	港湾基準の性能規定適性実施
6	自然調和型防波堤提案事例	23	盛土の動態観測	40	道路拡幅設計に作成した模型
7	切土斜面集水ボーリング提案事例	24	台風に強い張りブロック設計例	41	低周波(音・振動)
8	落橋防止装置用アンカーボルト(1)	25	高速道路の霧対策	42	港湾・漁港
9	東光開発の防波堤設計用プログラム	26	アメリカの橋梁点検基準概要	43	H21 国交省予算配分とB/C
10	スマートインターチェンジ設計事例	27	高潮防波堤の耐震性照査例	44	性能照査型共同溝設計
11	土木学会国際貢献賞を受賞	28	札幌自動車道に救急搬送施設	45	FLIPを用いた液状化解析
12	漁港整備事業費用対効果分析法	29	橋台のひび割れ調査の概要	46	大泉JCT迂回計画道路線形検討
13	東光の街路築造補正設計提案事例	30	海岸埋立地での陥没事故対策	47	橋梁の予防保全
14	落橋防止用アンカーボルト定着長不足	31	急傾斜地での道路拡幅例	48	港湾堤防コンクリート壁の劣化診断
15	港湾施設のシナリオ地震検討	32	RCアーチ橋の補強設計概要	49	マケドニア国下水道改善計画調査
16	高速道路安全性向上提案事例	33	地下連壁を用いたすべり抑止壁	50	既刊の技術短信表紙
17	PC桁橋の大型起重機船架設例	34	道路の費用便益分析		

通期のキーワードとしては、「アセットマネジメント」、「耐震性能照査」、「費用便益比」などが挙げられます。



< 技術短信に関するアンケート結果 >

2008年12月に、技術短信読者の方々へアンケートをお願いしました。(無記名方式)
 ご回答は全国から、50歳台・技術職の方々からの回答を中心に、30件以上いただきました。ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
 結果は概ね好評でした。今後も短信製作を継続し、新技術・新工法や最新情報も扱うこととする予定です。

□ 雑学（雑言）内容について

全て編集者の独断と偏見で記事を作ってきました。

～いろいろありました～

表-2 雑学内容一覧

No	雑学内容	No	雑学内容	No	雑学内容
1	道の駅	18	— **	35	避溢橋
2	土木学会田中賞	19	DMV(デュアル・モード・ビークル)	36	堤内地と堤外地
3	港湾“の”施設	20	高塗着スプレー塗装	37	道路特定財源の具体的税金名
4	道路照明(輝度)	21	喫水と乾舷	38	免震装置
5	橋梁形式について	22	土石流	39	国内入港船舶数ランキング
6	海の日	23	お化け丁場	40	地球環境典型七問題
7	CBR	24	海の種類(区分)	41	土木学会選奨土木遺産
8	世界の長大橋計画	25	霧・霞・靄(キリ、カスミ、モヤ)	42	船酔いの有力原因
9	海岸堤防の役割	26	土木の日	43	ETC 取り付け助成について
10	— **	27	海里とは	44	ダンパー
11	無塗装橋梁	28	片勾配	45	神戸港の基礎を築いた平清盛
12	特定第3種漁港	29	高欄	46	自賠償保険における無責事故
13	道路の安全施設	30	リサイクルポート	47	公共工事の新しい営業マン像
14	— **	31	副道	48	日本で一番長い防波堤
15	岩手県/龍泉洞地底湖の水	32	長い橋梁	49	ODA
16	オムニバスタウン	33	LOLO 船と RORO 船	50	ダムの祭り
17	橋梁の損傷について	34	エコロード		

● 雑学 50: ダム現場の祭り

ダムの建設現場では、7回も祭りがあります。

- ①起工式 ②転流式 ③初打設(盛立て) ④定礎式 ⑤打設(盛立)完了 ⑥湛水式 ⑦竣工式… です。ここで定礎式とは、ダムの本格的築造に際し、礎石をそなえてダムの永久堅固と安泰を祈願する行事で、ダム工事では一番神聖な儀式として行われます



図-1 定礎式例



< 本社の移転に関するお知らせ > ……詳しくは弊社HPをご覧ください (<http://www.tokoc.co.jp/>)

この度、弊社の本社及び本社事業部は移転し、7月21日(火)より新社屋にて業務開始いたします。

新住所：〒111-0041 東京都台東区元浅草4-9-13 イマス元浅草ビル

TEL：03-5830-5600 (代表)



株式会社 東光コンサルタンツ 技術本部

担当営業：

〒111-0041 東京都台東区元浅草4丁目9番13号 イマス元浅草ビル8F

TEL: 03-5830-5606 FAX: 03-3847-6032

URL: <http://www.tokoc.co.jp>

担当：技術本部 林

090720